

100th
芝浦工業大學
100th ANNIVERSARY
Established 1927

～未来を担う学生のために～
Giving to SIT
ご支援のお願い



心ばかりの返礼品をお贈りします。

SHIBAURA GIFT

未来を担う学生のために

芝浦工業大学は1927年に有元史郎により創設され、「社会に学び、社会に貢献する技術者の育成」を建学の精神とし、長い歴史のなかで10万名を超える卒業生を輩出してまいりました。

大学の施設、活動の充実に向け、2021年より開始しました返礼品付き寄付制度「SHIBAURA GIFT」は、おかげさまで大変ご好評をいただき、皆様から多くのご寄付をいただきました。改めまして御礼を申し上げます。

創立100周年を見据えた2025年度の重点施策テーマは、改革路線の継続による組織運営体制の見直し・強化、学校法人の発展を持続可能とする盤石な財政基盤の確立、各学部における改組・定員増等の具体的な検討の継続、教育研究改革及び学生支援、大宮キャンパス整備事業の遂行、更に駅伝プロジェクトの推進などであり、2025年度も引き続き、これらの実現に向け経営資源の戦略的な選択と集中を進めます。特にキャンパス設置後50年以上が経過する大宮キャンパスでは、2025年12月に新校舎が完成する予定です。皆様からのご寄付を引き続きお願い申し上げます。

本法人では、学生がより豊かなキャンパスライフを送れるように努めてまいります。未来を担う学生のために、皆様の温かいご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。



学校法人芝浦工業大学
理事長 鈴見 健夫



芝浦工業大学
学長 山田 純



Giving to
SIT
～未来を担う学生のために～

理工系グローバル大学への 飛躍を目指して

学びの
さらなる
高みへ

アジア工科系大学トップ10を目指した教育環境の整備
グローバル化推進への取り組み

創立100周年記念事業 100th Anniversary Project

大宮キャンパス施設整備資金 3ページ

有元史郎グローバル化推進支援資金 4ページ

課外活動を通じた、学生個々人の成長や人間性の向上

創立100周年記念事業 100th Anniversary Project

課外活動等支援寄付 5ページ

理工系女子学生・地方学生の拡充強化

創立100周年記念事業 100th Anniversary Project

女子の修士・博士進学支援資金 6ページ

地方学生支援による、全国型大学への展開

創立100周年記念事業 100th Anniversary Project

地方学生支援資金 6ページ

学生の自主的な学びの支援

創立100周年記念事業 100th Anniversary Project

SITスタートアップ・ベンチャー起業支援募金 7ページ

災害学生ボランティア募金 7ページ

想いを
永遠に

大講義室座席プレートへのご芳名刻印

プロジェクト募金 Project Funding

創立100周年記念 豊洲キャンパス完成募金 8ページ

SHIBAURA GIFT

心ばかりの返礼品をお贈りします/
少額から始められる寄付制度

返礼品ギフトの詳細は
別冊に記載

大宮キャンパス施設整備資金

10 億 円

募集目標額

大宮キャンパスでは、以前よりキャンパスの再編計画が行われており、システム理工学部が2026年度に学科制から課程制に移行する予定です。同学部の専攻分野において社会で要請される分野を拡充した課程・コースの設置に伴い、学生収容定員及び教員を増員する事から、その教育・研究に対応すべく新しい施設の建設が望まれています。2023年度から1期工事となる新施設の実施設計が行われ、2025年12月末の完成を目指します。今後は、2期工事となる既存体育館の改修や3期工事となるバスターミナル周辺の計画を検討してまいります。また、再編計画の一つである森の復興については、ナラ枯れの被害が深刻である事から、4号館前の雑木林の整備を行い、明るく学生が集える場所として、芝生広場を新設いたしました。

Concept Plan

グリーンキャンパス

「カーボンニュートラル達成に貢献する大学等コアリション(文部科学省)」および「SIT SDGs宣言およびロードマップ」に取り組み、さいたま市をはじめとする産学官等の地域連携強化を図る活動を通して、教育研究機関の社会貢献を具現化する環境を創生します。



企画構想図

【主なポイント】

- 1：新施設 ① 体育館、研究室、実験室、教室、クラブハウスの複合建物（複合建物）を新設します。
- 2：新施設 ② 学生ラウンジ、食堂、生協、学生相談室などを新設します。
- 3：エントランス アプローチ道路の安全性確保と地域との共生に資するエントランスゾーンを整備します。
- 4：森の復興 自然と人が共生し、サステナブルに環境に配慮した「グリーンキャンパス」を目指します。

寄付サイトはこちら



寄付金使途

大宮キャンパス施設整備資金

募集期間

2017年4月～2028年3月

有元史郎グローバル化推進支援資金

3 億 円

募集目標額

創設者有元史郎の名をつけた本資金を活用し、学生が世界に通用するグローバル理工系人材としてのスキルを身につけられるよう、オンラインやDXも活用して学びの機会を提供します。英語による授業・研究指導で学士の学位を取得できる「先進国際課程」、システム理工学部設置されている海外留学を必修とする「国際プログラム」をはじめ、そのほかにも学生が参加できる国際交流プログラムの拡充を図るとともに、英語開講科目をより一層充実させることで、留学生の受け入れ拡大にも注力し、有元史郎の言葉にある「実用的な技術と知識を併せ持って技術立国を担う技術者」の育成に注力いたします。



中村 仁美

生命科学科卒業

私はシステム理工学部の国際プログラムを利用し学部3年次にスウェーデンへ半年間留学をしました。コロナ禍が明けてすぐということもあり自分だけではなかなか留学に踏み出せなかったと思います。半年間の留学をし、人生にとってかけがえのない経験ができたのはプログラムのおかげです。大変な事も多くぶつかった壁も大きかった留学ですが、行って良かったと胸を張って言えます。留学を経て得た経験、そして世界中の友達は、私の大切な財産であり、今でも自身を支えてくれています。



中村 千夏

建築学科卒業

大学入学後、韓国・高麗大学への交換留学、エチオピアでのグローバルPBL、オンライン英会話、GLCスタッフなどの海外体験をさせていただきました。この経験から、新しいものを沢山見ることができ、さらに多国籍の学生と交流することで、新たな視点、新たな知識を獲得することができました。また、語学力も向上し、さらに多くの学生と日常的に国際交流をすることができています。ご支援いただき、とても感謝しております。

Topics

グローバル化の取り組み

GTI (Global Technology Initiative) コンソーシアムの活動

東南アジアを中心に大学・企業の連携を強化し、教育の質の向上、人材の育成に努めています。



新専攻・プログラム・課程の開設

グローバル社会で活躍できる人材の育成を目指し、大学院国際理工学専攻、システム理工学部国際プログラム、先進国際課程を開設しました。



グローバルラーニング コモンズの充実

キャンパスの更なるグローバル環境の整備を推進していくために、日本人学生および留学生のためのスペースを充実していきます。



寄付サイトはこちら



寄付金使途

有元史郎グローバル化推進支援資金

募集期間

2017年4月～2028年3月

課外活動等支援寄付

本学の課外活動である体育会・文化会に所属する各団体の活動に対し、寄付を通じて資金援助ができます。特定の団体を指定していただくことで、その強化費や合宿所、練習場の整備費用、物品購入費や修繕保守費などに活用します。使途がない場合は体育会・文化会所属団体への補助金に充当します。

体育会



硬式野球部／ボクシング部／準硬式野球部／ラグビー部／弓道部／ソフトテニス部／女子バスケットボール部／ハンドボール部／軟式野球部／空手道部／自動車部／山岳部／剣道部／男子バスケットボール部／スキューバダイビング部／アーチェリー部／柔道部／バレーボール部／硬式庭球部／アメリカンフットボール部／バドミントン部／卓球部／少林寺拳法部／ライフル射撃部／ワンダーフォーゲル部／サッカー部／ヨット部／陸上競技部（短距離ブロック）／駅伝部／ゴルフ部／芝浦工業大学 Formula Racing（2025 年4月現在）

文化会



写真部／音楽部（メンネルコール）／美術工芸部／無線研究部／軽音楽部／ギターアンサンブル部／ミュージックファミリー部／交響吹奏楽団／S.R.D.C.（ロボット開発）／サイクリング部／Team Birdman Trial（鳥人間）／軽音楽同好会／ロボット遊交部からくり／茶道部／囲碁サークルSIT／FM放送技術研究会（FM 芝屋）／英語部（E.S.S.）／芝浦宇宙航空研究開発部（SHARXS）／アカペラサークルNew Tone／JAZZ研究会

（2025 年4月現在）

Thank You Message

学生より感謝の気持ちをこめて



林 競太郎

電子情報システム学科2年
芝浦宇宙航空研究開発部SHARXS

いつも私達SHARXSをご支援くださり、ありがとうございます。SHARXSはRocket部門とCansat部門の2つの部門で日々活動しております。どちらの部門とも学生主体で1から製作を行い、共同実験や様々なコンテストに出場しております。昨年は自団体初の自作エンジンの開発や数年ぶりの国際大会の出場など、幅広く活動しました。このように活動できたのは皆様の寄付のおかげでございます。今後もより一層尽力していく所存でございますので、SHARXSの応援の程よりしくお願いいたします。



宮本 智果

デザイン工学科2年
アメリカンフットボール部

いつもアメリカンフットボール部への温かいご支援、誠にありがとうございます。昨年は一部リーグ昇格の目標が達成できず、多くの課題が見つかる1年間でした。皆様の応援があつてこそ、チームは次のステップに向けて着実に成長しています。たくさんの人の応援や支援により部活動に集中できていることを常に忘れずに、感謝しながら今後も新しいチームで一生懸命目標に向かって精進して参りますので、これからも応援よろしく願いいたします。

寄付サイトはこちら



寄付金使途 課外活動等の支援 募集期間 常時募集

女子の修士・博士進学支援資金

「未来を担う理工系女性技術者の育成」のため、2023年度大学院入学者から成績優秀な女子入学者へ奨学金として給付します。日本における工学系分野の女子学生比率は世界と比較しても低水準です。

「教育も研究も、ダイバーシティの中でこそイノベーションが生まれる」という考えのもと、2027年の創立100周年には、女子学生比率30%以上、大学院進学率60%へ引き上げることを目標としています。女子生徒の理工系進学を支援し、大学院進学率の向上を目指します。



大学院修士課程進学奨励給付奨学金

学科推薦で理工学研究科に進学し、その中で学業成績が優秀な学生を対象に奨学金を給付しており、各学科等成績1位の女子学生に年額30万円を給付します。



大学院博士（後期）課程給付奨学金

修士課程から引き続き博士（後期）課程に進学し、十分な研究業績がある学生を対象に、学費を全額免除または半額免除する奨学金を給付しています。

地方学生支援資金

近年、首都圏の大学の「ローカル化」が進み、学生の出身地の多様性が失われつつあります。「教育も研究も、ダイバーシティの中でこそイノベーションが生まれる」という考えのもと、地方からの入学者比率を現在の18%から創立100周年の2027年度までに25%以上にすることを目標としています。今回の奨学金給付により、全国型大学への展開と全国で活躍する卒業生の輩出を推進し、持続的な大学の発展と地方創成への一助を目指します。



朝日に輝く奨学金

2025年度の一般入学者選抜において優秀な成績を収めた者のうち、1都6県以外の各都道府県の入学者300名程度を対象に4年間で最大440万円の授業料を減免します。

※1都6県の出身者の場合でも通学時間2時間以上の者は対象に含まれます。



寄付サイトはこちら



寄付金使途	各種奨学金の原資
募集期間	2022 年4月～ 2028 年3月 女子の修士・博士進学支援資金
募集期間	2023 年4月～ 2028 年3月 地方学生支援資金

SIT スタートアップ・ベンチャー起業支援募金

3 基金
目標額
億円

本学の研究力強化と社会課題の解決に向け豊洲キャンパス本部棟10階に開設した「ベイエリア・オープンイノベーションセンター (BOiCE)」では、研究成果による新事業や大学発ベンチャー※1の創出に取り組んでいます。2016年度から毎年開催している芝浦ビジネスモデルコンペティション (SBMC) を通じた学生の起業家精神 (アントレプレナーシップ) を育てる取り組みと合わせ、イノベーションを通じた社会への一層の貢献を目指しています。本学は理工系大学としての知見を活用しながらBOiCE運営とSBMCを通じ、アントレプレナーおよびアントレプレナーの活躍の場であるベンチャーの育成を推進していきます。この募金は、アントレプレナーシップ教育、起業または起業支援のための研修、学生や教員などによる大学発スタートアップ※2やベンチャーの事業化に向けた試作や市場調査、ベンチャー設立・運営のための支援などに活用します。

本募金に10万以上のご寄付をされた方には、大学発スタートアップ企業・ベンチャー企業にさらなるご支援が可能になった際にお声がけをさせていただきます。

※1 ベンチャー 新規に立ち上げた事業で堅実に収益を上げ、この収益により会社の拡大を目指すもの。

※2 スタートアップ 新規に立ち上げた革新的な事業で急速に成長したIPO (新規公開株式) を目指すもの。



第9回SBMC受賞者たち

芝浦ビジネスモデル コンペティション (SBMC)

2025年に第10回を迎える新しいアイデアやビジネスモデルを競う学生向けの大会です。



BOiCEインキュベーションスクエアの様子

ベイエリア・オープン イノベーションセンター (BOiCE)

センターに整備されたワークスペースやシェアオフィスは大学発ベンチャー育成にも活用。

災害学生ボランティア募金

2023年にトルコシリア地震が発生し、2024年の元日には日本で能登半島地震が発生しました。本学でも義援金の送付といった支援をしておりますが、災害時に学生が被災地に行ってボランティアとして活動することを積極的に支援したいと考えています。いただいたご寄付は学生の被災地への交通費や現地での活動費に使われます。



寄付金使途 スタートアップ・ベンチャー起業支援

募集期間 2023年4月～2028年3月 SIT スタートアップ・ベンチャー起業支援募金

寄付金使途 ボランティア活動支援

募集期間 2023年4月～2028年3月 災害学生ボランティア募金

寄付サイトはこちら



創立100周年記念 豊洲キャンパス完成募金

ビジネスと暮らしが融合する産業創造の新拠点として注目のエリア「豊洲」に、2006 (平成18) 年に誕生したのが豊洲キャンパスです。2022年 (令和4年) に本部棟を竣工し、整備が完了いたしました。豊洲キャンパスの完成を記念して、大講義室の座席 (前面) に、ご寄付いただいた方のご芳名をプレートに刻印し、末永く留めさせていただきます。いただいたご寄付は大講義室のスクリーン、プロジェクターといった施設・設備の整備に使わせていただきます。



豊洲キャンパス大講義室の座席と座席芳名プレートのイメージ

※プレートデザインは変更の可能性があります。

対象

期間中に10万円以上ご寄付いただいた方
※個人・卒業生団体を対象とさせていただきます。

期間

2023年4月1日から満席になるまで
※上限席数に到達次第終了となります。

座席

520席
※先着順となります。
※お一人さまにつき1席までとなります。

場所

豊洲キャンパス 交流棟 6階大講義室

寄付後の流れ

プレートの記載内容をご寄付後、郵便葉書にてやり取りいたします。



寄付金の使い道

ご寄付いただいた皆様にあらためて感謝申し上げます。
いただいた寄付金の活用事例をご紹介します。

大宮キャンパスの整備

大宮キャンパス再整備プロジェクト「O-CAMP (Omiya Campus Master Plan) 2027」計画の第一弾として、新校舎の建築が進んでいます。2025年度中の完成を目指しており、2026年に課程制に改組するシステム理工学部の新たな拠点としての機能が期待されています。
引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

【大宮キャンパス施設整備資金】

準硬式野球部の活躍

芝浦工業大学準硬式野球部は、新関東大学準硬式野球連盟2部の秋季リーグ戦を4勝1敗で優勝し、10/27 (日) に行われた北里大学との入れ替え戦で勝利しました。その結果、令和7年度春季リーグ戦から1部リーグへの昇格が決定しました。寄付金は器具購入などに活用しました。

【課外活動等支援寄付】

女子学生進学への支援策の継続

「教育も研究も、ダイバーシティの中でこそイノベーションが生まれる」という考えのもと、2027年の設立100周年には学部女子学生比率30%以上へ引き上げることをめざし、女子生徒の理工系進学支援を目的とした奨学金が2023年にできました。2024年度は145名の学生が採用になりました。いただいた寄付金はこの奨学金の一部に使わせていただきました。

【女子の修士・博士進学支援資金】

グローバル PBL の拡大

グローバルPBLは、コロナ禍でもオンラインを活用して展開されましたが、2022年度以降は3年ぶりに渡航が再開し、数多くのプログラムが海外協定校にて対面で実施されました。円安による渡航費用の高騰の影響の中、渡航日程の変更などに対応しながらも20以上のプログラムの海外渡航を実現しています。寄付金は学生の渡航費用の援助等に活用しました。

【グローバル化推進支援資金】

駅伝部の活躍

第101回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝) 予選会で、芝浦工業大学駅伝部が23位(43チームエントリー) に入りました。個人では、宮本大心さんが1時間5分18秒で62位を記録し関東学生連合チームに選出されました。いただいた寄付金はシューズ購入や遠征費などに活用しました。

【課外活動等支援寄付】

地方からの入学者拡充

2023年から新たに指定校推薦入学者選抜により、本学への入学を許可された者のうち、各都道府県1名以上に「朝日に輝く奨学金」を給付いたしました。2024年度は65名の学生が採用になりました。いただいた寄付金はこの奨学金の一部に使わせていただきました。今後も地方出身の優秀な学生への支援をしていきたいと思ひます。

【地方学生支援資金】

顕彰制度

ご寄付を賜りました皆様に感謝の気持ちをこめて

■ 創立 100 周年記念事業募金にご寄付いただいた方への礼遇

礼遇について	個人	会社・団体
銘板へのお名前の記載	10万円以上	50万円以上
特別銘板へのお名前の記載	100万円以上	500万円以上
教室、スペースへの命名権（ネーミングライツ）	1,000万円以上	個別にお問合せください

寄付者銘板等への顕彰



銘板

本学に多大なるご厚情をいただいている皆様のうち、寄付金額（累計）により、個人様・法人様・団体様のご芳名を寄付者銘板（豊洲キャンパス本部棟1F）に刻み、未永く顕彰させていただきます。

教室、スペースへの命名権（ネーミングライツ）



阿出川シアター

本学の教育研究環境を向上させることおよび施設等を有効活用するため、豊洲キャンパス内施設のネーミングライツの趣旨にご賛同いただける個人・団体を募集しています。豊洲キャンパス内施設の名称に法人名、ロゴ、愛称などを付けることができます。

■ 特別栄誉賛助員・栄誉賛助員・特別名誉賛助員・名誉賛助員

各種寄付の累計額を元にご寄付いただいた方へ名誉称号をお贈りしております。

称号	称号対象となるご寄付の累計額		特典
	個人	会社・団体	
特別栄誉賛助員	5,000 万円以上	—	称号記の贈呈 銘板へのお名前記載 本学行事へのご招待
栄誉賛助員	1,000 万円以上	—	
特別名誉賛助員	300万円以上	5,000 万円以上	
名誉賛助員	100万円以上	1,000 万円以上	

税制上の優遇措置について

芝浦工業大学への寄付金は、寄付金控除の対象となります。

法人の場合

法人が本学へご寄付された場合、法人税法上、支出した寄付金を損金に算入することが認められています。損金算入にあたっては、寄付金全額を損金算入できる「受配者指定寄付金」と、一定額まで損金算入できる「特定公益増進法人に対する寄付金」があります。いずれも専用の申込用紙がございますので、ご利用の場合には財務課までお問い合わせください。

遺贈について

ご自身の大切な財産を本学の発展、学生たちの支援に役立てていただくことができます。本学に遺贈していただいた場合、その財産は非課税資産となり、相続税を軽減することができます。ご関心のある方は、財務課までご連絡ください。

個人の場合

東京都江東区在住の課税される
年間所得金額が500万円の方の場合。



確定申告
メリットの大きい方を選択

税額控除方式

$$\left(\begin{array}{cc} \text{寄付金額} & \text{限度額} \\ 20\text{万円} & 2,000\text{円} \end{array} \right) \times \begin{array}{cc} \text{控除率} & \\ 40\% & \end{array} = \begin{array}{cc} \text{控除額} & \\ 79,200\text{円} & \end{array}$$

所得税率に関係なく、減税額は直接所得税より控除（所得税額の25%が限度）

所得控除方式

$$\left(\begin{array}{cc} \text{寄付金額} & \text{限度額} \\ 20\text{万円} & 2,000\text{円} \end{array} \right) \times \begin{array}{cc} \text{控除率} & \\ 20\% & \end{array} = \begin{array}{cc} \text{控除額} & \\ 39,600\text{円} & \end{array}$$

課税される年間所得金額に応じ、5～45%の段階
所得金額に応じた税率を掛けて控除が決定

控除率	対象自治体
4%	東京都 埼玉県 千葉県
6%	江東区 さいたま市 柏市

東京都（4%）と江東区（6%）の合計で10%

住民税の控除

お住まいの地域により最大10%（都道府県、市区町村分を合わせて）の住民税控除が受けられます。

$$\left(\begin{array}{cc} \text{寄付金額} & \text{限度額} \\ 20\text{万円} & 2,000\text{円} \end{array} \right) \times \begin{array}{cc} \text{住民税控除率} & \\ \text{最大 } 10\% & \end{array}$$

※寄付金控除を受けるには確定申告が必要となります。詳しい条件などはお住まいの地域を管轄する税務署等へご相談ください。

インターネットからのご寄付について

芝浦工業大学への寄付は、インターネットからのお申し込みが便利です。クレジットカード決済のご利用が可能です。

SHIBAURA GIFT

芝浦工業大学寄付サイト

スマートフォンからも寄付できます。
<https://www.shibaura-kifu.com/>



振込用紙によるご寄付について

添付の寄付申込書兼払込取扱票を使用し、お振込ください。
振込用紙表面記載の指定銀行・ゆうちょ銀行でのお振込は振込手数料が無料となります。1万円からありがたくお受けいたします。
（返礼品のお取扱いは、インターネットからの寄付のみとなります）

【ゆうちょ銀行口座記号番号】

00110-0-172130

【指定銀行口座番号】

みずほ銀行	浜松町支店	普通預金	8025010
三井住友銀行	柏支店	普通預金	9203550
三菱UFJ銀行	田町支店	普通預金	2134884

卒業生の方へ

芝浦ギフトへの出品にご協力をいただける方は、下記までご連絡をお待ちしています。



芝浦工業大学
SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

【お問い合わせ】学校法人芝浦工業大学 募金課

〒135-8548 東京都江東区豊洲 3-7-5

TEL : 03-5859-7030 mail : kifuboshu@ow.shibaura-it.ac.jp